

スクールソーシャルワーカーたより

スクールソーシャルワーカー 田中朋也

自己紹介

ソーシャルワーカー（社会福祉士）の田中朋也です。出身は長崎県で、東京・大阪・広島・山形と親の仕事の関係で各地を転々として、言葉が日常語になってしまいました。香川県が一番長いのですが、さぬき弁のマスターには年月がかかりそうです。社会福祉士の資格は平成 14 年に取得しました。その後、宮崎や神戸の大学で社会福祉士の養成に関わりました。大学を退職し、学生との関わりはなくなりましたが、地元で子どもに関わる仕事ができうれしく思っております。子ども達は大きな可能性を持っています。子どものいいところ（できているところ）を多く見つけて、伸ばしていきたいと思っております。

子どもの健全な成長を第一に考え一人ひとりを尊重し、可能性に目を向けながら、物事を解決できるようサポートします。

スクールカウンセラー（SC）とスクールソーシャルワーカー（SSW）の違い

スクールカウンセラー（SC）はカウンセリングを通じてその人の気持ちに働きかけて望ましい状態になるよう、寄り添っていく仕事です。

スクールソーシャルワーカー（SSW）は、その人がおかれている様々な環境面（親・友だち・先生との関係、学校や家庭での現在の生活状況等）を考えて、望ましい状態になるよう、問題の解決を図っていく仕事です。

SCとSSWはそれぞれの立場から支援を行います。また、協力して問題の解決に取り組むこともよくあります。（友だち関係・不登校・いじめ・発達障害・虐待・進路相談等）

スクールソーシャルワーカー（SSW）は、このような活動をします

- ・子ども・保護者の方の相談に応じます。
- ・問題解決に向けて子ども、保護者、先生方と一緒に支援の方法を考えます。
- ・必要に応じて、支援が必要な子どものお手伝いをします。
- ・子どもと保護者または先生方とのいい関係作りをお手伝いします。
- ・問題解決にあたり機関・制度・団体等その地域にあるものを紹介します。



※ご相談がある方は、学校にご連絡ください。相談日を調整させていただきます。